

1. 研究の名称

「食道がんに対する食道切除術後の短期・長期予後解析」

2. 倫理審査と許可

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学医学部附属病院消化管外科 研究責任者：小濱和貴

4. 研究の目的・意義

治療成績向上のため京都大学医学部附属病院で施行してきた食道切除術の各術式（開胸、側臥位胸腔鏡、腹臥位胸腔鏡、ロボット支援腹臥位胸腔鏡、縦隔鏡）や郭清範囲別の周術期成績を、カルテより情報を抽出してから集計を行います。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2028 年 12 月 31 日まで。

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2005 年 6 月 1 日から 2028 年 11 月 30 日までに食道がんに対して食道の切除を行った患者さんを対象とします。

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

データ解析のためにカルテより診療情報を抽出して集計を行います。

8. 利用または提供する試料・情報の項目

背景情報、手術所見、長期予後等

9. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降に利用します。

10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

共同研究機関なし

11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

角田 茂 京都大学医学部附属病院 消化管外科 講師

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

研究対象とならないことを希望する際には連絡をいただければ、情報の削除が可能です。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

研究計画書、及び研究の方法に関する資料を、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等で支障がない範囲内で閲覧することが可能です。

14. 研究資金・利益相反

本研究は運営費交付金により実施します。特定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

15. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

研究課題ごとの相談窓口

名称：京都大学消化管外科医局

担当者：角田 茂

連絡先：075-751-3111(代)

京都大学の苦情等の相談窓口

名称：京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

Tel：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp